



阿部幸一議員
(政 和 会)

復興計画の進行状況は

前進していると考える

問 復興計画の進行状況、住民との意見交換、原案の見直し、用地確保などについて説明を。

佐藤町長 計画の進行状況については、用地確保の問題、施工業者、資材確保等の課題もあるが、着実に前進していると考えている。

住民との意見交換については、区画整理事業やその他事業の説明会の場などで意見を受けている。

原案の見直しについては、意向調査により、船越・田の浜地区の第3団地・第4団地、大沢地区の第3団地について、整備しないこととするなど見直しをしている。

用地確保の状況は、織笠地区の高台団地と区画整理事業については完了した。船越・田の浜地区



高齢者対策の充実が求められます
(間木戸地区の通所介護施設)

に関しては、高台団地は第1団地と第8団地はほぼ完了である。

問 用地問題を解決することで復興が最も進むと思うが、課題は。

花坂用地課長 相続など

の問題がある。
問 原案の見直しはどうか。

沼崎復興推進課長 一部調整はあるが、できるだけ現在の計画で進めたい。

高齢化対策に力を

充実に努めていく

問 高齢者が毎日楽しく生活できる環境づくり、介護予防、支え合いなどが必要である。財政状況は健全であると思うので、高齢化対策にもっと力を入れてほしい。

佐藤町長 本町の総人口に占める高齢化率は32%を超え、高齢者対策は重要課題の一つと認識している。現在町では、特に一人暮らしの高齢者や老夫婦が自立しながら暮らせる環境づくりを地域社会全体で支え合うため、見守りネットワーク事業、さらに栄養教室や介護予防のための栄養指導や運動指導等を行っている。今後も高齢者が毎日健康で生活できる環境づくりのため、在宅支援、生きがい対策と介護予防事業の充実に努めている。

問 ヘルパーという仕事は大変であり、私はヘルパーさんに大変ご苦労さんと思っている。ヘルパーさんの人数は足りているか。

菊池国保介護課長 訪問介護に従事するヘルパーは足りないと思う。

その他の質問

- ◆26年度財政について
- ◆JR陸中山田駅跡前の整備について
- ◆国土保全について
- ◆介護について
- ◆人口について
- ◆交流事業について